

## 検討の観点と特色

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教科書名	発行者名
17 教出	書I 307	新編 書道 I	教育出版株式会社

項目	観 点	特 色 等
1 内容の 選択・程度	<p>*学習指導要領，教科の目標を達成するために必要な教材</p> <p>*基礎的・基本的事項の理解や習得のための配慮</p>	<p>○漢字仮名交じりの書，漢字の書，仮名の書が指導要領の内容にそって展開されている。実態に応じて，篆書，隸書，草書，篆刻，刻字も扱えるように配慮されている。</p> <p>○漢字，仮名の書の古典教材は，基礎・基本的なものを取り上げていて，書道 I にふさわしいものとなっている。</p>
2 組織・配列・ 分量	<p>*学習指導を有効に進めるための組織・配列・分量</p>	<p>○学習の導入では，中学校書写から高等学校芸術科書道への展開が関連して学習できるように配慮されている。</p> <p>○漢字の書では，楷書の基本教材である，唐の四大家の古典を基本教材として取り上げている。</p> <p>○仮名の書では，上代様の蓬萊切，高野切第三種を基本教材として取り上げており書道 I にふさわしいものとなっている。</p>
3 表記・表現 および使用上の 便宜	<p>*学習意欲を高めるための配慮，用語・記号の取り上げ方および記述の方法</p> <p>*印刷の鮮明度，活字の大きさ，行間，製本など</p>	<p>○漢字の教材は，羅列的な編成ではなく，教材同士を対比構成にしており，各教材の特徴が理解しやすいものとなっている。</p> <p>○学習の観点を示すことにより，生徒自ら考え主体的に学習できるように配慮されている。</p> <p>○本文活字は読みやすく，レイアウトにも視覚的な配慮がされている。</p> <p>○書道用語集は，基礎・基本的なものが掲載されており，授業でその都度，書道用語を確認しながら進められるなど活用に配慮がみられる。</p> <p>○表紙はコーティング加工して墨汁や汚れに強い堅牢なものになっている。また，製本は，あじろ綴じで堅固である。</p>
4 総合所見		<p>○導入は，中学校書写からの復習から入り，漢字，仮名の書は基礎・基本的なものを取り扱っており，またその分量も適切であり，書道 I の内容にふさわしいものとなっている。</p>

## 検討の観点と特色

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教科書名	発行者名
17 教出	書Ⅱ 307	新編 書道Ⅱ	教育出版株式会社

項目	観 点	特 色 等
1 内容の 選択・程度	<p>*学習指導要領，教科の目標を達成するために必要な教材</p> <p>*基礎的・基本的事項の理解や習得のための配慮</p>	<p>○漢字の書では，漢字五書体を取り上げ，歴史的評価の定まった古典を基本教材として取り上げている。</p> <p>○仮名の書は，書道Ⅰから学習を発展させる教材を取り上げ，高野切第一種を主教材とした構成となっている。</p>
2 組織・配列・ 分量	<p>*学習指導を有効に進めるための組織・配列・分量</p>	<p>○漢字の書は，篆書・隸書・草書・行書・楷書の順に取り上げられていて，書体の歴史的成立過程の理解につながる特色ある編成になっている。</p> <p>○仮名の書は，同じ和歌を関戸本・高野切などで比較して学習できる構成とし，学習の発展につながるよう工夫されている。</p> <p>○漢字仮名交じりの書は，漢字や仮名の古典の学習と関連させた作例を多く取り上げて，学習方法もよく配慮されている。</p> <p>○篆刻・刻字・書道史（日本・中国）の扱いも図版を多く用いることで生徒が大変理解しやすいものとなっている。</p> <p>○漢字の学習は，古典の図版が見やすく，鮮明な部分を選び，しかも古典ごとに半紙で学習するのに適した集字教材を示すことで，授業で大変扱いやすい構成となっている。</p>
3 表記・表現 および使用上の 便宜	<p>*学習意欲を高めるための配慮，用語・記号の取り上げ方および記述の方法</p> <p>*印刷の鮮明度，活字の大きさ，行間，製本など</p>	<p>○教科書巻末の書道史年表，書道史地図は資料写真を多く用いて，授業で活用しやすいものになっている。</p> <p>○全ページカラー化されており，古典教材の再現性が高まり，教材性，鑑賞性が豊かなものとなっている。</p> <p>○鮮明な印刷により古典教材の再現性が高まり，教材性，鑑賞性が豊かなものとなっている。</p> <p>○表紙はコーティング加工して墨汁や汚れに強い堅牢なものになっている。また，製本は，あじろ綴じで堅固である。</p>
4 総合所見		<p>○漢字の書は五書体を取り扱い，仮名の書は高野切第一種を中心に基本的な教材を取り扱っており教材性，鑑賞性が大変豊かなものとなっている。</p>

## 検討の観点と特色

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教科書名	発行者名
17 教出	書Ⅲ 303	書道Ⅲ	教育出版株式会社

項目	観点	特色等
1 内容の 選択・程度	<p>*学習指導要領，教科の目標を達成するために必要な教材</p> <p>*基礎的・基本的事項の理解や習得のための配慮</p>	<p>○書道Ⅰ・Ⅱで取り上げた教材内容をふまえ，程度や範囲を広げることによって個性豊かな表現力や鑑賞力の拡大ができる構成となっている。</p> <p>○「書論」を各単元で扱うことによって，書への興味や関心を高め，鑑賞力をより深めることができるよう配慮されている。</p>
2 組織・配列・分量	<p>*学習指導を有効に進めるための組織・配列・分量</p>	<p>○書道Ⅰから書道Ⅱへと高めてきた鑑賞の内容を，いっそう高い視点から味わうことができる構成となっている。</p> <p>○漢字の書は，書体の歴史的成立過程，および書の変遷の理解につながる特色ある編成である。</p>
3 表記・表現 および使用上の便宜	<p>*学習意欲を高めるための配慮，用語・記号の取り上げ方および記述の方法</p> <p>*印刷の鮮明度，活字の大きさ，行間，製本など</p>	<p>○古典の臨書から倣書を経て作品制作に至るプロセスが平易に解説され，参考となる資料も効果的である。</p> <p>○古典教材となる拓本の選択と印刷・製版に配慮があり，古典の特徴をよく表現している。</p> <p>○表紙はコーティング加工して墨汁や汚れに強い堅牢なものになっている。また，製本は，あじろ綴じで堅固である。</p>
4 総合所見		<p>○教材は，書道Ⅰ，Ⅱの内容をさらに発展させる教材を取り扱っており，指導要領の内容からも適切である。また，分量も適切である。</p>